

## ウェルビーイング in アジア実現のための女性リーダー育成プログラム

### <第2回ウェルビーイングFDセミナー(教員向け)>

日時：平成26年5月7日（水）13時30分～15時30分

場所：生命農学研究科 第7講義室（農学部講義棟1階）

演題：“Integrating gender equality in academic leadership: the introduction of the AKKA leadership program”

演者：Kajsa Widén 氏（ルンド大学男女共同参画担当長）

Inger Lövkrona 氏（ルンド大学名誉教授〈民俗学〉）

平成26年5月7日（水）に第2回ウェルビーイングFD（ファカルティ・ディベロップメント）セミナー（教員向け）が東山キャンパス生命農学研究科にて開催されました。講師にルンド大学男女共同参画担当長 Kajsa Widén 氏 およびルンド大学名誉教授（民俗学） Inger Lövkrona 氏をお迎えし、“Integrating gender equality in academic leadership: the introduction of the AKKA leadership program”「高等教育機関の上層部における男女共同参画の推進 ～AKKA リーダーシッププログラムの事例紹介～」を演題に講演していただきました。セミナーには学内から生命農学研究科、医学系研究科医学・保健学、理学研究科、国際開発研究科、農学国際教育協力研究センター、国際教育交流センター、男女共同参画室の先生方、学外からは名古屋市立大学の先生方、合計21名の方にお越しいただきました。ルンド大学のAKKA リーダーシッププログラムの紹介を交えながら「ジェンダー理解」「女性とリーダーシップ」「多様性」について講義していただきました。講義の最後には「AKKA プログラムを名古屋大学に適用するためにはどうすればよいか」をテーマにグループディスカッションを行いました。スウェーデンと日本では文化的背景に違いもありますが、AKKA プログラムのように本プログラムも女性リーダーを輩出していきたいとの思いを強くしました。